

## 令和7年 1月～3月議員活動・議会活動

(総務産業=総務産業常任委員会 文教厚生=文教厚生常任委員会)



池田町議会チャンネル

### 7月

1日 総務産業  
7日 広報誌発行部会  
8～9日 議長会研修会など(札幌)  
14日～17日 道外研修(神戸・大阪)

### 8月

6日 臨時会議、総務産業  
19日 広報誌発行部会研修(札幌)  
26日 総務産業  
(温室効果ガス排出抑制実行計画)  
21日 臨時会議

### 9月

8日 定例会初日  
11日 一般質問  
16日 定例会議  
17～18日 決算審査特別委員会  
19日 定例会最終日

## 片山よしひろ 意見交流会

目的 集まった声をもとに議会での訴えや取組に生かします。

### 連絡方法

事前連絡と時間調整が必要で、場所は大通6丁目後援会連絡所です。

Facebook、後援会ウェブサイト、はがき、公式 LINE(@522ctnwg)、  
大通連絡事務所(大通6丁目さくら書房店舗内)に直接お越しいただいても OK!

### 未来を見すえた町づくりを

- ☒ 池田高校が存続するための活動を推進します。
- ☒ 未来への投資の充実を訴え、子どもや子どもが  
いる家庭に向けた支援を推進します。
- ☒ 互いに助け合う地域社会づくりを推進します。

## 定例会 一般質問の記録

### (1) 小中学校修学旅行費用の補助金増額を

**片山** 義務教育の一環である修学旅行費用は、原則として保護者負担となっていますが、実質的には避けがたい「義務的支出」と言えます。池田町では今年度から補助制度が導入されましたが、少なくとも50%は町が補助する形が適当ではないかと考えます。教育長の所見を伺います。

**教育長** 令和6年度には、教材費・部活動・少年団・体験活動・災害給付掛金など、約 2,000 万円(児童1人7.4万円、生徒1人4.8万円)の支援を行っています。また、学校給食費については物価高騰による値上げ分(約470万円)を保護者に転嫁せず、据え置いています。今後については、限られた財源の中で、物価対策・子育て支援・保護者負担軽減を総合的に検討しながら判断していきたいと考えています。

**片山** 修学旅行費補助は、すべての子どもに公平に効果が及ぶ施策です。教育の平等の観点からも、非常に意義のある支援であり、税の使い道としても、できるだけ多くの子どもたちに届く公平性の高い施策に優先的に充てるべきです。物価高騰対策にとどまらず、町の「子育て支援策」としても大きな意味を持ちます。したがって、この修学旅行費補助は、可能な限り手厚くすべきだと考えます。

**教育長** 保護者負担の軽減や子育て支援は教育現場でも非常に重要な課題だと認識しています。そのため、修学旅行に限らず幅広い経費について、必要な予算措置を講じてきました。今後も、経済対策・物価対策・子育て支援・保護者負担軽減など、相互に関わる分野を総合的に見ながら、全体のバランスの中で判断していくことが必要と考えています。

### (2) 出産祝い金・育児支援金廃止に代わる直接的支援制度の創設を

**片山** 削減された祝い金や育児支援金に代わる制度として、赤ちゃんのいる家庭に毎月おむつなどを届ける「見守りおむつ定期便(東京都品川区)」のような、直接的かつ継続的な支援制度の創設を検討する考えについて所見を伺います。こうした制度は保護者の安心感を高めるとともに、町外への魅力発信や定住促進にも効果があると考えます。

**町長** 私どもが目指すのは子育てしやすい町としての本当の意味の子育て支援策を考えていかななくてはなりません。子育て期全体のライフステージを見据えた総合的な支援の成果を重視しています。もちろん、支援策は時代やニーズに応じて見直すべきものであり、今後も必要に応じて検討していきます。(うら面へ)

片山よしひろ後援会  
ウェブサイトはこちら→



池田町議会議員

片山 よしひろ

公式 LINE(@522ctnwg) や、Facebook や後援会  
サイトからのメッセージでもお問い合わせ頂けます。  
お電話でのお問い合わせは承れません。

「片山よしひろ後援会」事務所  
〒083-0021 北海道中川郡池田町字西1条9丁目15番地の11  
TEL 090-6265-3528 <https://ktyim.info/>

一般質問の記録(抜粋)は、9割以上の内容を削っています。詳しい内容は、片山よしひろ後援会ウェブサイトをご確認ください

出産祝い金のような制度を設けている自治体は多いですが、池田町はあえて別の方向性で手厚い支援を行っていることを丁寧に伝えていきたいと思います。今後、町民が実際に「支援が届いている」と実感できるよう、継続的に検証と改善を進めていきます。

## (1) エアコン設置補助金の創設を

**片山** 近年、池田町でも猛暑日が増えています。町内の公共施設ではエアコン設置が進み、クーリングシェルターも整備されていますが、移動が難しい高齢者の方々にとって、外出して避難するのは現実的ではありません。そのため、自宅にエアコンがない、または古い機種を使用している高齢者世帯などに対して、エアコン設置を支援する補助金制度を創設すべきではないかと考えますが、町長の所見を伺います。

**町長** 池田町でも公共施設をクーリングシェルターに指定し、熱中症警戒アラート発令時には施設を開放するなどの取組を行っています。過去にもエアコン設置補助を検討したことがありますが、ニーズの把握が難しく、財源面の課題から制度化には至りませんでした。しかし、熱中症予防のためにはエアコンの設置と適切な使用が有効であることから、他自治体の補助内容を参考に、補助制度のあり方を検討していきたいと考えています。

## 決算審査特別委員会の記録

決算審査特別委員会では17点の質疑を行いました。質疑とその答え(抜粋)の一部を掲載します。

**Q1.** 地域間幹線系統確保維持事業補助金

**Q2.** 移住プロモーション動画と静止画の活用

**Q3.** 子育て世帯住宅取得応援奨励金の効果と課題

→ 件数は少ないが定住促進に成果あり。PR強化し拡大を図り継続したい。

現在の取組内容

- 奨学金返済支援制度
  - 防犯力の向上
  - おむつ定期便
  - 重層的支援体制整備事業
  - 池田町産品を活用した商品開発の支援強化
- ...など未完73種 (10月末)

## 片山よしひろ後援会入会のご案内

会員種別 正会員(年会費12,000円) / 準会員(無料)

入会方法 (2通り)

①後援会ウェブサイト ②さくら書房大通店舗内で直接

**Q4.** ふるさと寄付金収入の安定的な確保

**Q5.** 相続登記支援補助の進捗状況と今後

→ 昨年度90件弱の申請があった。今後も増加が見込まれ、広報等で周知し取組を継続する。

**Q6.** 介護人材就労支援金の実績と他の取組

→ 議会広報誌「かけはし」をご覧ください。

**Q7.** ファミリーサポートセンター事業の活用状況

→ 議会広報誌「かけはし」をご覧ください。

**Q8.** 子育て支援サービスアプリの利用状況と検証

→ 登録者は260名で増加傾向。予防接種管理や情報発信に効果がある一方、双方向性不足など課題もあり、今後改善を検討する。

**Q9.** 農地の利用集計計画に対する進捗状況

**Q10.** 森林教育委託料の成果

→ 幼保小中を対象に実施しており、森林に親しむという観点から一定の成果があった。今後の見通しについては検討中である。

**Q11.** 産業活性化補助金のプレゼン義務は申請の抑制要因ではないか。

→ プレゼンは事業を直接PRできる利点がある。現時点で見直し予定はなく、多くの事業者に積極活用を望む。

**Q12.** 中小企業融資の活用状況

**Q13.** 電子黒板の活用実績と今後必要な電子機器

**Q14.** 郷土資料館への来場者を増やす取組

**Q15.** (ブドウ・ブドウ酒事業) 純損失を圧縮できた要因は

**Q16.** (ブドウ・ブドウ酒事業) キャッシュフローの改善要因

**Q17.** (ブドウ・ブドウ酒事業) 棚卸資産残高の減少と販売計画

## 森林環境譲与税

市町村においては、間伐等の「森林の整備に関する施策」と人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」に充てることとされています。これまでの実績と将来への投資という観点から、教育分野に対しては譲与税全体の30%は支出すべきであると考えています。

片山よしひろ後援会ウェブサイトはこちら→



池田町議会議員

片山 よしひろ

公式LINE(@522ctnxxg)や、Facebookや後援会サイトからのメッセージでもお問い合わせ頂けます。お電話でのお問い合わせは承れません。

「片山よしひろ後援会」事務所

〒083-0021 北海道中川郡池田町字西1条9丁目15番地の11

TEL 090-6265-3528 <https://ktym.info/>